

い し ず え

全損保日動外勤支部 東日本合同職場会ニュース 08 - 20

2007年12月26日 (発行) 首都分会組対部

「組合記念日」を開催します。

恒例の全損保日動外勤支部「組合記念日」を下記の通り開催致します。

今年度は新年会も兼ね、組合員とOBとの交流を深める「組合記念日」と致します。同日、関西地区でも「組合記念日」が開催されます。支部組合員全体の取組みになりますので、首都圏の組合員全員参加を指示します。

全損保日動外勤支部「組合記念日」

- | | |
|-------|------------------------------|
| <日 時> | 2008年1月20日(日) 13:00~ |
| <会 場> | エデュカス東京 7F会議室
千代田区二番町12-1 |
| <会 費> | 5000円 (交流会費) |
| <内 容> | 1、現状報告 OB、転進者、組合員
2、懇親交流会 |

組合記念日とは

1960年、日動火災経営から出されていた、身分給与協切り下げの暴案を、翌1961年1月21日未明の団交で『鎧袖一触の如く粉碎した団交全勝』したことを記念し『歴史的全勝の日を永久に忘れぬようにし、団結を新たにす』為に毎年1月21日を「組合記念日」とし、組合活動に貢献した方の表彰や記念講演を行っています。(『 』は当時の機関紙「日動外組」より抜粋)

また、1995年1月17日の「阪神淡路大震災」で公私共に大打撃を受けながらも、契約係社員として健闘し、見事に復活を告げた京阪神組合員の功績を称える記念日でもあります。

【鎧袖一触(がいしゅういつしょく)】

鎧(よろい)の袖が一度触れたぐらいで、簡単に敵を打ち負かすこと。